



〈吉野隊員〉

秋の夜長、どのようにお過ごしでしょうか？ 読書の秋に一冊の本をご紹介します。

「北の酒蔵よ よみがえれ！～国を動かした地方創生蔵 上川大雪～/垂水和磨」

層雲峡にある【上川大雪酒造】の誕生までのストーリー。この酒蔵を立ち上げたのは、元証券マンと小樽出身の名杜氏の二人。

日本酒造りの新規参入を阻む国税当局による国の政策。現在の酒税法には日本酒業界に限り《需要調整》と呼ばれるカラクリが存在する。日本酒造りの新規参入を自由にす

ると企業間競争が生まれ、既存する酒蔵が次々と倒れ、所管である国税当局の「酒税の安定確保」が崩壊する。何の確証もない話だが、これが新規参入を排除する国税当局の《需要調整》の理由である。しかし、町民や故郷の再生を願う人々に共感する企業・財界人・支援者が続々と手を携え、同志の輪が広がっていく。

そして、既存する蔵元から事業継承《酒造免許の譲渡》し、三重県の酒蔵を上川町に移転《酒蔵移転》することに成功したのだ。共鳴し合い、結託した人々が生み出した想像を絶する力が国の政策の壁を次々と壊していく実話なのだ。「共鳴し合う人々のベクトル量の凄まじさ」に胸に熱いものが込み上げてくるのを感じさせる一冊だった。ぜひ、ご一読いただければ幸いです。



〈中田隊員〉

皆様に支えられ、今年の10月でアルパカ牧場は15周年を迎え、10月20日に感謝祭イベントを開催しました。

イベントの日はあいにくの天気で、とても寒く時折雨も降る中、たくさんの方にご来場いただき、来場者は100名を超える大盛況となりました。

当日は、毎年恒例の「けんけんぱタイムレース」や「抽選会」、新しい催し「イス取りゲーム」を行い、ロッジ内では剣淵の農家さんが打ち立てのお蕎麦をふるまってくれました。僕もいただきましたが、本当に美味しかったです！美味しいお蕎麦をありがとうございました。

いました！イス取りゲームでは大人の方も童心にかえり、大盛り上がりでした。

今後は、エアボードなど冬の体験に向けての準備を進めていこうと思います！



〈上家隊員〉

こんにちは上家です。今年も残り少なくなってきましたね。今年度のキャンプ場も無事に4月末～10月末まで営業することができ、たくさんのお客様にご利用いただきました。

剣淵家族旅行村キャンプ場は、リピーターの方が多く、札幌、帯広、北見、遠軽などから来ています。新規のお客様は「友達から勧められて」「YouTubeをみて」と様々です。

これからも「また来たい」と思ってもらえる場所づくりをしていきたいと思っています。

また、個人で開催しているイベントですが、11月に5回目のワークショップにてクリス

マスリースを作り、7個の素敵なリースができました。参加された方には大変喜んでいただきました。

最後になりますが、私も協力隊になって1年5か月が経過しました。任期まであと半分できました。これからも進んで行きたいと思っています。

本年も大変お世話になりました。来年もよろしくお願いいたします。

